

独立行政法人労働安全衛生総合研究所では、働く方々が仕事により健康を損ねたり、仕事に負傷したりすることがないように、その原因や予防対策の調査研究を行っています。調査研究の結果には、働く方ご自身だけでなく、ご家族の皆さまにも役立つものがたくさんあります。一般公開では、研究の内容をご専門でない方にも分かりやすく紹介します。

講演 1 (時間:14:00-14:25) 会場 B 2階

■ふだんからのメンタルヘルスケア 有害性評価研究グループ 倉林るみい

メンタルヘルス不調のサインは、自分では気づかないことも少なくありません。周りの人の不調のサインは、どこでわかるのでしょうか。また、不調のサインを出しているような人には、どんなふうに話しかけますか。相談がある・・と言われたら、どうしたらいいのでしょうか。職場はもとより、ご家庭でも、友だち同士でも、役に立つ耳よりなお話です。

講演 2 (時間:14:30-14:55) 会場 B 2階

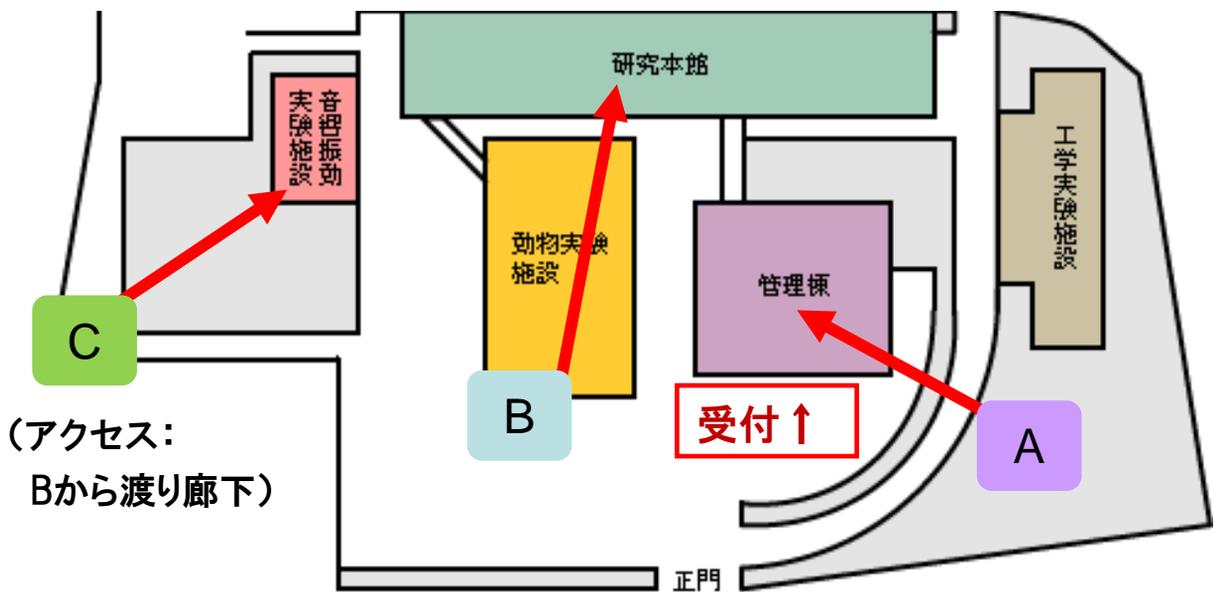
■足場からの墜落防止実験 建設安全研究グループ 高橋弘樹

建設工事中の足場からの墜落事故は、毎年多く発生しています。これらの事故を防ぐため、平成21年に足場に関する規則が改正されました。この規則の改正を検討しているときに、物の落下を防ぐために足場に取り付けているメッシュシートを改良すれば、人の墜落も防ぐことができるのではないかと考えました。その効果を確かめるため、ダミー人形などを使った実験を行いました。規則改正の内容と実験の結果をビデオ映像を交えて紹介します。

講演 3 (時間:15:00-15:25) 会場 B 2階

■ブルーライトにご注意 ~日食の見方はそれで安全?~
人間工学・リスク管理研究グループ 奥野勉

ブルーライトは、その名のとおり青く見える短い波長の光で、普段意識することは少ないものですが、目の網膜を痛め、視力障害の原因となるものです。このため、溶接アーク光に伴うブルーライトの影響を研究しています。労働現場に限らず、ブルーライトは太陽光にも含まれています。来年は金環日食が多く地域で見られますが、不用意な観察には注意が必要です。ブルーライトをよく知っていただくとともに障害予防への取り組みを紹介します。



(アクセス:
Bから渡り廊下)

公開施設・研究体験(13:30~16:30)

会場

- | | | |
|---|---|----|
| 1. 受付 | A | 1階 |
| 2. 産業化学物質による作業従事者への生体影響
動物の行動変化・病理像・遺伝子解析結果を展示し、組織の観察体験もできます | B | 2階 |
| 3. 化学物質に影響される精子の運動
精子は化学物質に敏感に反応します その様子を拡大し動きを追いかけます | B | 2階 |
| 4. 心拍から知る体の状態
心臓は働き者！ 計算して、目で見て、音を聴いて、深呼吸の効果を感じましょう | B | 2階 |
| 5. 高齢者の転倒災害防止
歩行中に考え込むと歩行リズムが乱れる？ 転倒と認知機能は関連しています | B | 2階 |
| 6. 電子顕微鏡で知るミクロの構造
身近なもの、例えばマスクの繊維を電子の目で拡大すると、その役割が見えてきます | B | 1階 |
| 7. 唾液を用いたストレス評価
唾液中α-アミラーゼを測ってストレス度を測ってみましょう | B | 1階 |
| 8. 何が血圧を変動させるか
普段感じることのない血圧 ゲームをするとき血圧はどのように変化するでしょう | B | 1階 |
| 9. DNAの調べかた
よく耳にするDNA どうやって調べ、どのように応用されているのか紹介します | B | 1階 |
| 10. 直径1万分の1mm、見えない粒子をとらえる
粉じん粒子の測定を有害性のない食塩の模擬粉じん粒子を使って実演します | B | 1階 |
| 11. 低周波音の心理的影響
聞き続けるとわずらわしい低周波音 どのように聞こえ、感じられるか体験しましょう | C | 1階 |
| 12. 人体振動
振動を感じましょう 手腕と全身振動の公開実験を交互に行います | C | 地階 |